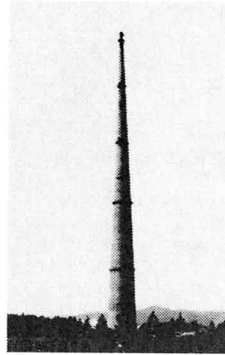


大正

70年前

高さ二百メートルの無線塔



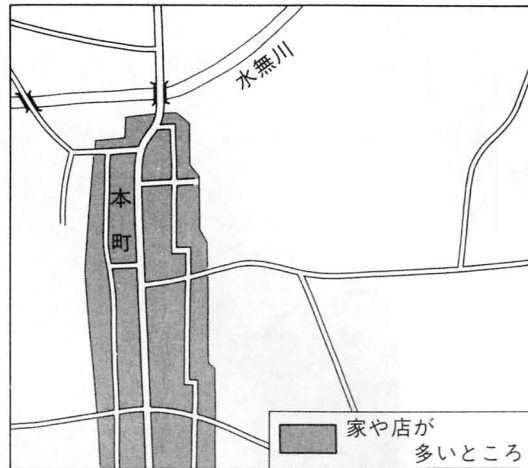
むせんとう かんとうだい  
・無線塔から関東大  
しんさい  
震災をアメリカに知

らせる。(1923年)

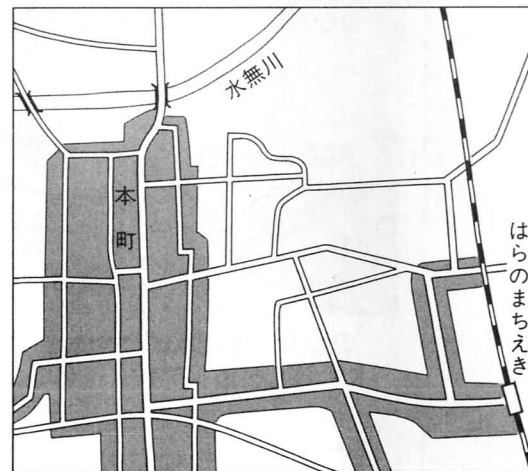
・原町にハイヤーが  
はしる。(1924年)

・原町で声の出るえ  
いががじょうえいさ  
れる。(1933年)

・町えいのしんりよ  
う所(今の市立病院)  
ができる。(1934年)



鉄道ができる前の原町のようす



鉄道ができてからの原町のようす

昭和

60年前

じようばんせん

常磐線がしかれ、汽車が通り、原ノ町駅ができる  
と、本町にあった店や旅館が駅前りよかんの通りにうつりま  
した。このようにして、駅前と本町をむすぶ駅通り  
ができると、この駅通りを中心にして、木のえだの  
ように町なみができていきました。これが、今の原  
町市の中心がいです。